

出張医学教育FD(伊那中央病院)

【日 時】平成27年 6月 16日(火) 18:50-19:20

【場 所】伊那中央病院

【参加人数】48名

【内 容】

○信州大学の新しい臨床実習

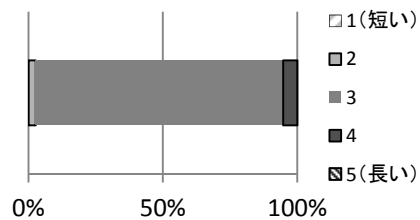
- ・150通りの選択肢からなる参加型臨床実習について
- ・学生が行うことのできる医行為について
- ・臨床実習の指導医

○学生の評価について

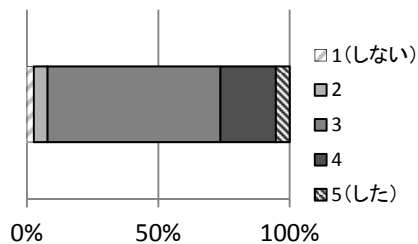
- ・ポートフォリオについて



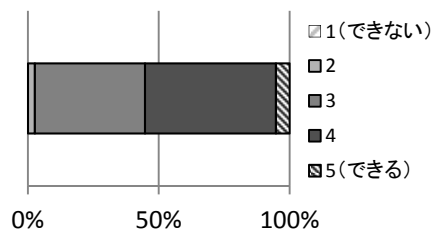
FDの開催時間はいかがでしたか。



FDはニーズにマッチしましたか。



学生の評価ができるようになりますか。



意見は次ページ

参加者の意見

FDで分かったこと	FDで疑問が残ったこと	ご意見
ポートフォリオく症例報告 ポートフォリオは深入りする学習レポートと いうこと。	ポートフォリオで評価すると、患者全体が 見えないのでは？	この評価方法で国試は大丈夫ですか？
新しい評価方法について。(複数有り)	学生に求められていること。見せるための 資料を作るのに時間を取られ過ぎることも (とくに、根がまじめな子ほど)学生の勉強 時間を減らす大きな要因かと・・・。	人材不足になっている科の負担が大きすぎ るのではないかと心配。評価者の先生 によるバラツキも大きいと思うが、そのあ たりは考慮されているのでしょうか。
今後の実習評価の方向、実際に理解でき るように思った。	CBT、OSCE、国家試験との関係について。	学生に対応する時間がとりにくいのが現状 です。
出席のみでなく、実習態度などの多角的、 多面的な評価をすること。	もっと具体的な内容(時間的に困難か・・・) がほしかった。	当院では学生のカルテ記載は不可ですの で、今後の検討課題です。
学生の評価。新しい臨床実習について。	ショーケースポートフォリオの評価方法。 皮膚所見はスケッチ不可ですがどうしま しょう？	学生教育に熱心な病院、医師を表彰して みてはどうでしょう。
指導内容が更に詳しくなっていることが理 解できた。	ポートフォリオについて。(複数有り)	子供を医学部にいかせなくてよかった。
最近の医学教育方針についてわかった。	カルテの書き方。	学生指導のお仕事、ご苦労様です。
5年生の後半から、学生が一人で実習に 来る。	ポートフォリオの実物を見てみたかった。 (複数あり)	電カルの学生記述を載せるのに、費用は かからないのか？
評価に慣れないといけませんね。	何のためにこんなに厳しくやらなければなら ないのかがわかりにくい。	ポートフォリオ・・・聞いたことがない。
学生指導の具体的方法について。	実際の学生が来てからでないと理解でき ない点がわからない、という印象です。	ポートフォリオの作成につき、評価の作成 法等への理解が必要と思います。支援策 があると良いです。
評価後の対応。	アドクリの実際。	4週間の実習は長すぎる。日常業務が忙 しすぎて学生の面倒が見られない。
学生が一人で実習に来るとのこと。適正 な評価が必要なこと。	実習の目的、目標。実習を変えること によって何を期待しているのか。	3週目まで(実質2週間)でレポートの提出 をさせると、学生がレポート作成さえできれ ばよいという気持ちになり、実習に集中で きないと思います。目を通すのは大変で しょうが、3週間作成時間を与えたほうが 良いと思います。
学習レポートの書き方。	ポートフォリオをどのような形式にするの か。	
学生さんは大変だと思った。	学生に割く時間が物理的にないのです が・・・それはどうしたらいいのでしょうか。	
意図していることはよくわかった。	教官、指導者としての具体的な関わり方は 難しいな、と思った。	
実習内容の変化。		
臨床実習のスケジュール。		
より積極的に学生に対応する必要を感じ た。		
今後の学生教育。		
ポートフォリオについて。		
臨床実習のポートフォリオや医行為につい て。		
今までの見学型の研修は無し、ということ。		
学生のやる気や実力がきちんと評価され ることが大切だということ。		